









# 財政事情の公表

## 37年度決算・38年度上半期分

# 前年に続き健全財政

## 黒字五千三百万円を生む

市では十一月一日、昭和三十七年度決算と昭和三十八年度上半期分(38年4月〜9月)の財政状況に合わせて、財産及び負債の概況を公表しました。

この財政事情は、条例により毎年一回公表されておりますが今回の公表書では、まず昭和三十七年度の市財政が収入面で市税の伸長と共にその徴収率九十九・五六％という極めて良好な成績を収め、さらに競輪資金その他の収入も順調な成績があり、一方支出面においても予算の計画的執行により効率的財政運営がはかられ、決算で約五千三百万円の黒字を生じたこと。これにより昭和三十八年度における本市の財政運営は順調に行なわれ、健全財政を維持していることが明らかにされております。

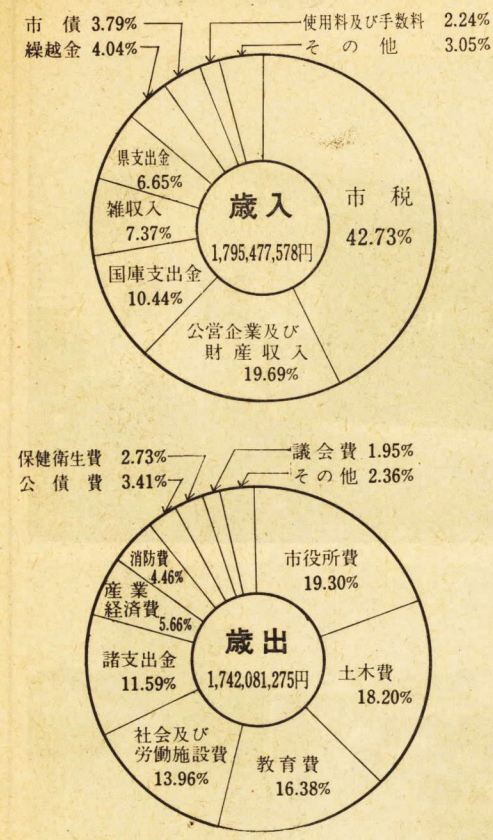
以下順を追って公表書の概要を説明しますが、紙面の都合で特別会計等は省略させていただきます。

昭和三十七年度一般会計の当初予算額は、最終予算額は十八億二千五百六十七万七千九百九十九円となり、前年度の最終予算額に比べ約三億三千四百万円の増額を示しております。

これに対し、決算額は歳入十七億九千五百四十七万七千五百七十八円(前年度より約三億八千五百四十四円増)、歳出十七億四千三百八十九万七千五百四十九円(前年度より約三億九千九百九十九円増)で差引き五千三百三十九万九千九百九十九円の黒字を生じ、前年度に引き続き予期以上の成果をあげております。

次にこの決算の結果を歳入歳出の面から見てみましょう。

### 昭和37年度 一般会計別決算額比率表



千円単位でありましたが、その後四億四千七百五十四万九千九百九十九円が追

予算現額十八億二千四百一十二万九千九百九十九円に対し、決算額は十七億九千五百四十七万七千五百七十八円(前年度より約三億八千五百四十四円増)に達し、この財源により多くの建設的業務が推進されました。その他の歳入面についてもそれぞれ順調に執行されました。

歳入

予算現額十八億二千四百一十二万九千九百九十九円

決算額十七億九千五百四十七万七千五百七十八円

歳出

予算現額十八億二千四百一十二万九千九百九十九円

決算額十七億四千三百八十九万七千五百四十九円

歳入

予算現額十八億二千四百一十二万九千九百九十九円

決算額十七億九千五百四十七万七千五百七十八円

歳出

予算現額十八億二千四百一十二万九千九百九十九円

決算額十七億四千三百八十九万七千五百四十九円

一人あたりの

財産 二万九千円

負債 八千円

及び負債の概況

市債

一般会計及び特別会計の九月末日の市債現在高は十八億八千五百七十七万一千六百五十四円、前公表の三月末日現在の九億三千九百九十九万七千九百九十九円に比べ、一億四千五百八十八万八千七百七十四円増加しております。

暴力・緊急事件は

一一〇番へ

小田原警察署

一人約五千七百円

住民負担の概況

九月末日現在の市税総額を人口一人当たりでみると、前年度より約七千七百七十五円八千四百四十四円から、本年は約八千九百九十九円九百九十九円に増加しております。

## 予算額十八億円を越す 建設事業を重点に追加

昭和三十八年度一般会計の当初予算額は、十六億五千五百四十九万六千六百四十九円、その後六月及び九月の追加修正により九月末日現在の予算額は十八億八千五百四十五万八千三百三十九円となりました。

これは前年度同様の十六億六千九百九十九万九千九百九十九円に比べ、約二億二千四百四十五万八千三百三十九円が追加計上されました。

この追加の内容をみますと六月には、前年度繰越金、競輪事業繰入金等を財源として、屎尿処理場建設事業、土地改良事業等の内示を得た諸事業並びに早川小学校用地買収費及び同校の一部設計変更に伴う追加、早川区画整理事業繰越金、その他当面必要な諸経費など総額七千三百六十四万七千四百三十七円が追加計上されました。

予算執行の概況

一般会計予算の九月末日現在の執行状況は、別表のとおりで、収入は四十一・三三％、支出は四十一・三三％と、収入と支出がほぼ同率となっております。

市民文化祭行事のおもな入賞者

十一月三日の文化の日を中心にくりひろげられた第十回市民文化祭行事のうち、宣伝美術展、西相美術展、書道展、菊展及び俳句大会、短歌大会、写真展等のおもな入賞者は次のとおりです。

市民会館二案内

12月1日 小田原フィルハーモニー交響楽団演奏会(午後6時30分)

2日 援農者激励大会(午後6時)

3日 労働者大会(午後6時)

4日 労働者大会(午後6時)

5日 NHKのど自衛隊人演芸大会(午後6時)

6日 労働者大会(午後6時)

7日 小田原吹奏楽演奏会(午後6時30分)

8日 シンクス合唱日 八代清子バレエスクール研究発表会(午後1時)

たばこは市内の小売店で買います

たばこ代金の一部は市たばこ消費税として、たばこ本につき三円五十二銭が市の収入となりますから、ぜひ市内の小売店でお買いもとめください。

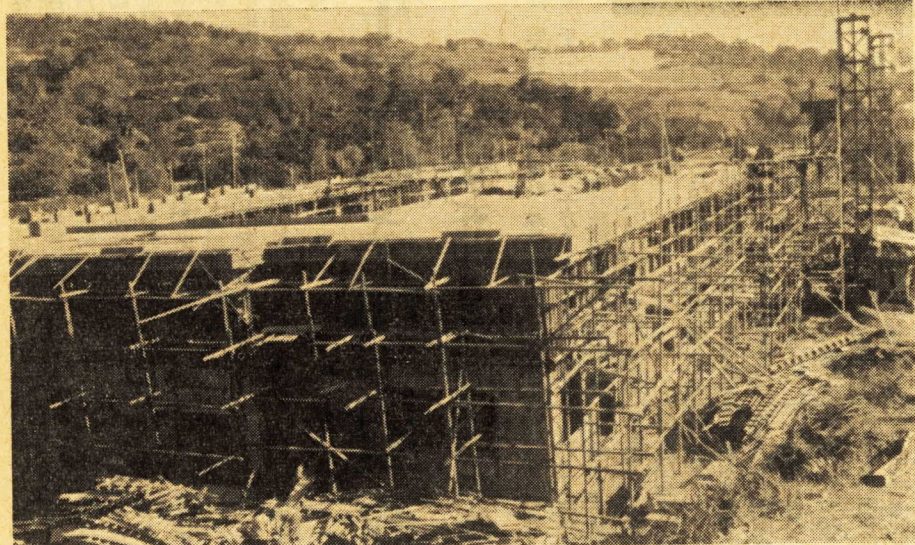
歳入	別	予算現額	収入済額	収入割合
歳入	市地公分	855,216,000	417,942,698	48.87%
	地方交付金	10,000,000	-	-
	交付金	398,601,600	198,185,584	49.72
	交付金	28,075,100	9,216,490	32.83
	交付金	47,841,300	24,010,810	50.19
	交付金	218,518,400	39,848,525	18.24
	交付金	96,534,900	5,698,186	5.93
	交付金	18,588,300	8,853,934	47.63
	交付金	3,000,000	-	-
	交付金	91,686,200	22,380,746	24.41
合計		1,886,107,903	780,183,076	41.36
歳出	別	予算現額	支出済額	支出割合
歳出	市役所	36,856,200	17,225,658	46.74%
	防務	373,312,100	172,802,998	46.29
	教育	89,029,000	31,679,770	35.58
	保健衛生	329,001,112	85,376,969	25.95
	労働	348,840,200	110,071,188	31.55
	社会	263,969,600	91,810,361	34.48
	労働	73,397,058	18,521,553	25.23
	労働	132,179,300	37,938,204	28.70
	労働	23,100,400	12,690,414	54.94
	労働	7,526,600	2,747,673	36.51
	労働	4,462,156	2,308,619	51.74
	労働	1,145,500	123,067	10.74
	労働	5,367,440	3,458,697	64.44
	労働	65,804,700	31,736,285	48.23
	合計		1,886,107,903	686,112,710



# 写真特集

# 建設のあゆみ

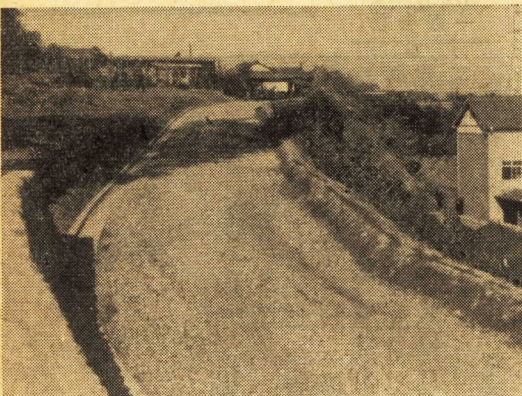
(38年3月~9月)



→ 消防署西大友分遣所 (木造平家建、広さ百四十七・八平方メートル、工費四百万円)  
← 建設中の大窪小学校 (鉄筋コンクリート造り二階建普通教室十六、理科、音楽、図書室、その他、工費六千六十万円、明年三月ごろ完成)



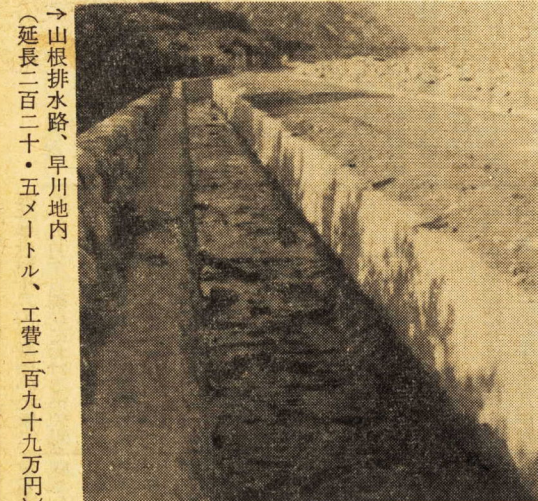
↓ 城山中学校西側道路 (延長147m、工費129万円)



↑ 舗装された国府津駅前広場 (広さ1,095m<sup>2</sup>、工費318万円)



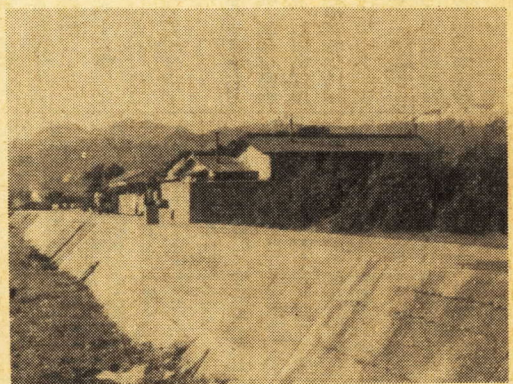
↑ 舗装された久野川端坊所線 (延長278.5m、工費334万円)



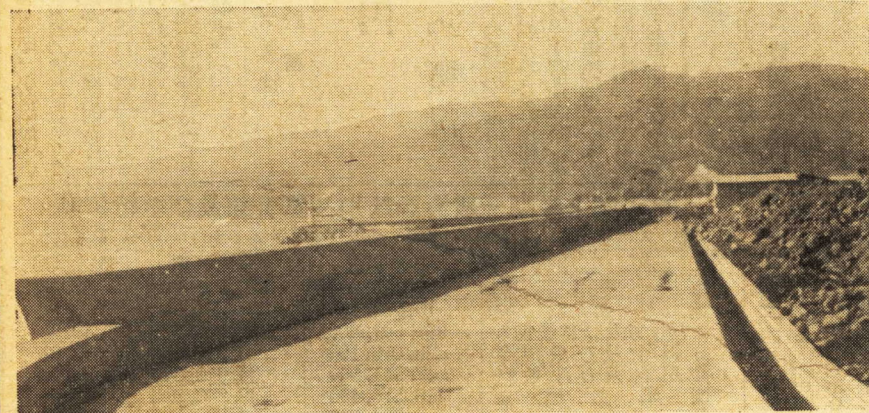
→ 山根排水路、早川地内 (延長二百二十・五メートル、工費二百九十九万円)



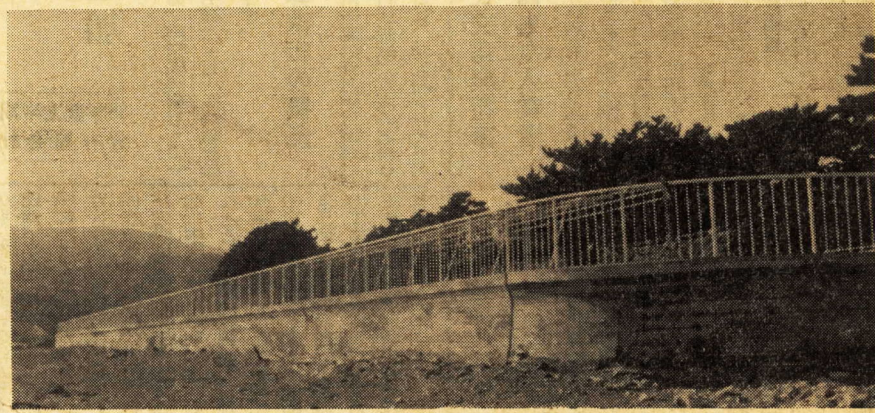
↓ 飯泉国府津線、飯泉地内 (延長610m、幅員15m、工費415万円)



↑ 山王原海岸堤防 (延長157m、平均天端の幅2.4m、工費298万円)



← 早川海岸堤防 漁港施設・早川右岸川尻 (延長三十三メートル、高さ七・五メートル、工費六百二十六万円)



↑ 御幸の浜海水プールの波返し (延長133.5m、高さ1m、工費167万円)

## 今月の美化運動

みんなできれいな住みよいまちに

- ◎ 道路にごみやガラスビンなどを投げないでください。
- ※ 道路に泥や汚水、ごみなどを捨てたり、進行中の車からたばこのすいがらや物を投げると道路交通法により処罰されます。
- ◎ 川や下水溝にごみを捨てないでください。
- ※ 川や下水にごみや汚物を捨てると清掃法により処罰されます。
- ◎ 公園や広場の花や木を折らないでください。
- ※ 公園などにごみや汚物を捨てたり、花や木の枝を折つたりしますと県や市の条例により処罰されます。

## 年末郵便の

### 差出しはお早目に

### 郵便局からのお願い

市内の各郵便局では、年賀郵便の取扱時期を迎えて年末の郵便業務が円滑に行なわれるようアルバイトの学生さんやボランティアの方を募っておりますが、年末は膨大な郵便物が一時に殺到しますので、次のことから、市民のみなさんの協力を望んでおります。

年賀郵便の差出しは  
12月22日までに

お歳暮などの贈答小包やカレンダー、その他新聞雑誌などの年賀郵便は、十一月十五日から第三種以下の郵便物は、年の瀬から特別取扱をしますが、年が明かすまでからお出しになると頼が押しつまってお出しになり、せつかく年内にと戻つたものがあります。郵便局は大変混雑して年を越えて先方に届くことがあります。心づくしの贈り物が年元日の配達に間に合わないことがあります。心づくしの贈り物が年元日の配達に間に合わないことがあります。心づくしの贈り物が年元日の配達に間に合わないことがあります。

年賀状をたくさんお出しになるときは、小田原市内あてのもの、市外あてのものに分けて表面に「年賀郵便市内あて」とまたは「年賀郵便市外あて」と書いた紙を貼、それぞれ別々に封入してお出しください。なお小包には必ず「年賀郵便」を記してください。

たばねないでお出しになるときは一通ごとに表面左側のあいだに「年賀」と赤でわかりやすく書いてください。お年玉つき年賀はがきの場合はその必要がありません。

小包などの郵便物は  
12月15日までに

道路にごみやガラスビンなどを投げないでください。



# 本市に厚生大臣賞

## 全国母子衛生大会で

さる十一月十九、二十日の両日、児相会を各地区ごとに開き、さらにわたり愛媛県松山市の県立会館に三十七年からは市歯科医で開かれた第七回全国母子衛生大会の席上、母子衛生事業に貢献した七団体のうち、独自の活動をしてきた本市として本市に厚生大臣賞が贈られました。

今回の受賞は、市と小田原保健所、市医師会、歯科医師会、助産婦会等が一体となり乳幼児検診や育児相談、母親教室など意欲的な母子衛生活動を進めてきた保健事業が認められたものです。

市では、昭和二十六年から母子衛生事業を推進するため、小田原保健所をはじめ、市医師会、歯科医師会、助産婦会等関係機関、団体の協力を得て二歳未満の乳幼児全員の育検診と保健指導を実施し、母子保健の正しい知識の普及につとめました。そして三十五年からは、満二歳くらいまでのことをも対象に保育、哺乳、離乳食、幼児食、しつけなどについての育

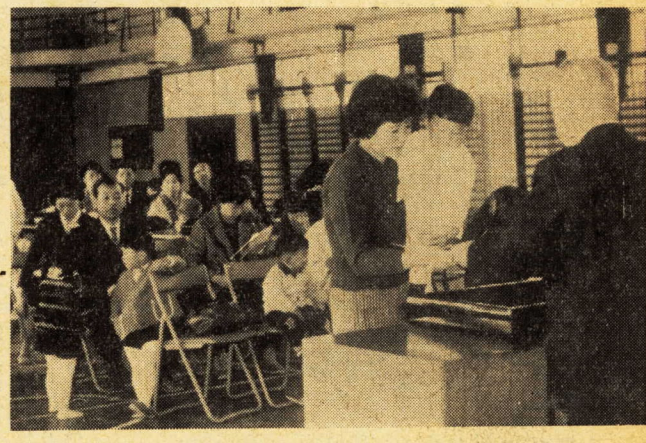
## くずかごなど寄贈

### 小田原ライオンズクラブが美化運動に

一昨年四月十七日に結成され、同年十一月十二日認定式式を行なった小田原ライオンズクラブ(会長鈴木十郎氏)では、発足二周年を記念して美化運動を側面から援助するため、このほど二十万円でくずかご二十二個、移動式焼却炉二基を購入し、小田原市美化運動本部に寄贈することになりました。さる十一月二十三日午後五時から駅前あさひで開かれた祝賀会

から駅前あさひで開かれた祝賀会の席上、その旨の伝達式を行ないました。

寄贈を受けた小田原市美化運動本部では、近くくずかごを市内にある国鉄、私鉄の各駅やおもなバス停留所あるいは地区の児童遊園地に配置するほか、希望地区に移動式焼却炉を貸出す予定です。



## 赤ちゃん40名を表彰

おおかさんには育児努力賞

月二十六日午後一時から市体育館で行なわれ、入賞した四十名(男児二十二名、女児十八名)の赤ちゃんには市長賞をはじめ市内関係者から寄贈されたおおかさんの賞品や記念品などが贈られたほかおおかさん方には市長から特別に育児努力賞が授与されました。

当日受賞した赤ちゃんは、さる十月十六日小田原保健所において市内の小児科医や保健所の医師などにより行なわれた審査会で、生後九ヶ月から満三歳までの応募者三百人のなかから厳選された健康優良児です。

なお受賞した赤ちゃんは次のとおりです。

▽石黒俊幸(酒匂)▽田中久介(国府津)▽奥津知久(井細)▽岸本厚志(井細田)▽久保田克也(幸)▽桑田秀郎(今井)▽小玉保之(新玉)▽小林

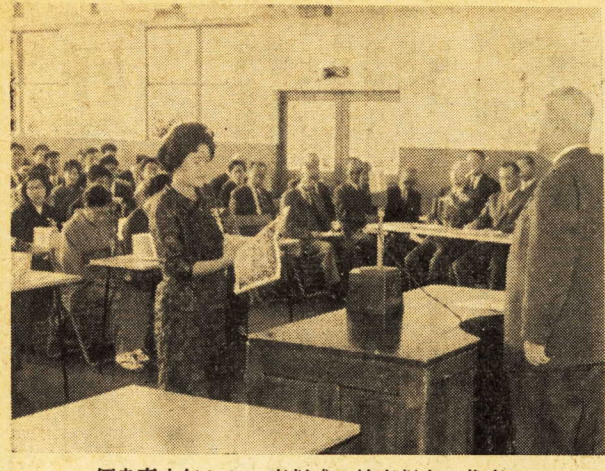
▽佐久間昌孝(谷津)▽沢田直樹(飯田)▽推野正幸(小八幡)▽鈴木昭彦(国府津)▽瀬戸元章(谷津)▽中田孝(中島)▽西牧孝徳(早川)▽早谷川一成(国府津)▽宮川安生(根府川)▽三田政信(山王原)▽森田有信(下新田)▽柳下貴晴(今井)▽吉川雅久(井細田)▽安藤文恵(十字)▽石川恵子(飯田)▽勝又富美子(畑之内)▽青井明美(飯田)▽小島信子(青井)▽小室知古(国府津)▽杉山典子(鴨宮)▽鈴木利佳(谷津)▽曾我佳代子(中島)▽高久慶子(早川)▽中原淳子(板橋)▽平野里江子(小八幡)▽福井せつ子(新玉)▽吉原光世(相山)▽正木美重(桑原)▽松尾美枝(山王原)▽山崎秀子(酒匂)▽和田千佳江(十字)▽写真係は赤ちゃんコンクール表彰式

## 優良青少年など表彰

### 十一月三日の文化の日に

市青少年問題協議会による優良青少年の文化の日に来賓多数の参加でさる十一月三日、市民会館で行なわれた。

当日は会長の鈴木市長から次の優良青少年(少年十一名、青年十名)、優良団体(七団体)及び青少年保護育成功労者(二名)にそれぞれ表彰状と記念品が贈られました。



優良青少年などの表彰式で被表彰者を代表して市長にお礼の言葉をのべる大川さん

優良青少年の部 (敬称略)

井上洋子(山王小) 遠藤康博(本町小) 大場順子(千代小) 飛田世里子(下府中小) 和田玲子(新玉小) 植村文昭(城南中) 城所よし江(城山中) 小泉徳田(片浦中) 須後文(鴨宮中) 田中良治(白鷗中) 福山真由美(白山中)

優良青年の部

秋山徹(風祭) 石井正一(田島) 茨木ミチ(鴨宮) 大川千鶴子(曾我原) 大木智子(国府津) 奥津栄三(桑原) 木村勲(入生田) 佐久間ヤスイ(緑) 瀬戸幾一(幸) 渡辺初江(今井)

## 産業勤労者33名を表彰

### 市が勤労感謝の日に

市では十一月二十三日の勤労感謝の日に市会館で午前十時から優良産業勤労者の表彰式を行ないました。

当日は、永年勤続、農業及び水産業等に従事して勤労の美徳をあげ、他の模範となる三十三名の方々に、鈴木市長から表彰状と記念品がそれぞれ贈られました。

なお、表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)

工業(六名)

勝又久松(小田原製紙小田原工場) 一松富(湯浅電池小田原工場) 沢地寿満子(堀口電器工場) 露木ツ(報徳綿) 鈴木小太郎(鈴木製作所) 高橋政雄(三田代商店)

商業(八名)

日比谷佐次郎(小田原魚市場) 柳川喜久二(小田原魚市場) 藤沢清美(内田理容館) 山田和男(石寿堂運動具店) 山口つとむ(マルヤ) 小川順一郎(小川商事) 松本治雄(古川果実問屋) 鈴木柳太郎(小田原食糧販売企業組合)

観光業(一名)

穂坂もと(国府津館)

交通業(一名)

ねずみを退治して 明るく住みよい 生活環境をつくりましょう

実施期間 12月5日～10日まで

優良団体の部

朝風子供会(酒匂) 池上子供会(池上) 欠ノ上子供会(久野) 十八区子供会(万年) 千鳥子供会(万年) 仲よし子供会(十字) 相洋中、高等学校 青少年保護育成功労者の部 野口実明(鬼柳) 長谷川トトリ(国府津)

環境の美化など三項目 新生活運動の活動目標をきまる

環境の美化など三項目の活動目標をきまり、本年度と来年度は各組織を通じてこの目標に向い活発な運動を推進することになりました。市民のみならず、協力してください。

①みんなで環境の美化につとめよう。

②オリンピックを来年に控え、美しさを来年に引き継ぎよう。

③祝祭日には国旗を掲げよう。戦後は祝祭日に国旗を掲げる家庭が大変少なくなりましたが、祝祭日にはみんなで国旗を掲げよう。

第四回読書ノートコンクールの結果

第四回読書ノートコンクール入賞者の表彰式が、さる十一月十六日星崎記念館で行なわれ、百三十三名の小学生にそれぞれ表彰状と賞品が贈られました。

このコンクールは、児童文化館が、小田原市学校図書協議会や日本書籍出版協会児童書部会などと協力して、市内の小、中学生から本を読んだ後の感想文を募集し成長過程にある子どもたちにまとめた本を読む習慣をつけさせると同時に、図書を選択を自主的にすすめていくことを目的として行なわれています。

さる十一月三日から五日にかけて、私たちが住む町をきれいにする運動を積極的に推進いたしました。

①会合や約束の時間を守りましょう。

②このことば前々から強く言われていることですが、まだまだ守られていない場合が多いようです。待つ人の気持ちも考えてお互いに時間を守り、生活の合理化をはかりましょう。

③祝祭日には国旗を掲げよう。戦後は祝祭日に国旗を掲げる家庭が大変少なくなりましたが、祝祭日にはみんなで国旗を掲げよう。

潮、網一色両館が受賞

本市の「潮」、「網」の両館が、さる十月二十三日、市民会館で開かれた第五回神奈川県公民館大会で、その運営や活動が特によく評価されているとして、表彰を受けました。

今回表彰を受けた潮公民館(第十五区)は、昭和三十三年四月の開設以来、地域内の各種団体と密接な連絡のもとに絵画や書道等の展示会や各種講座をたびたび開催しており、また網一色公民館も昭和三十四年一月の開設以来、潮公民館と同様、各団体と連絡をよくとりながら読書会、婦人学級など

行なわれるため、昭和三十五年の開館以来毎年一回開催しているものです。

ことしは四百九十七名の応募作品のなかから優秀二千三百名、優良二十五名、佳作五十五名がそれぞれ選ばれました。

なお、入選のうち優秀となったものは次のとおりです。

▽湯山将美(城内小一年) 小野典子(城内小二年) 土屋隆俊(本町小二年) 安藤正士(本町小三年) 簡井洋子(本町小五年) 大辻典子(本町小五年)

▽レポール部コーチ、小田原パレポール協会理事) 中津川明氏(蓮正寺、千代中学校教員)

▽国原武男氏(幸、大同毛織勤務)

▽小田原卓球協会理事) これら指導者のうち、加藤氏は水、金曜日、土曜日、中津川氏は水、土曜日、国原氏は火、土曜日に卓球をそれぞれ週二、夜六時から九時まで指導されますので、これからレポールや体操、卓球などをやつてみたいという方は指導員のおられる日に体育館をご利用ください。

▽小、中学生の写真展

—カメラスクール— 大会の入賞作品

小、中学生の写真展が、さる十一月二十八日から七日間の会期に行なわれた第二回小田原市小、中学校カメラスクール大会の応募作品八百五十六点のうちから選ばれた入賞作品で、一般の注目を集めております。

会場に展示されている作品は、さる十月十二日城址公園を中心に行なわれた第二回小田原市小、中学校カメラスクール大会の応募作品八百五十六点のうちから選ばれた入賞作品で、一般の注目を集めております。

▽入選 鮫島正光(酒匂小五年) ほか二十五名

人権週間 12月4日～10日

特設相談所の開設 12月6日午後1時～4時

場所 市立青少年補導所 横浜地方方法務局小田原支局 小田原市人権擁護委員会

人権法律無料相談

毎月第3月曜日 午後1時～4時

場所 市立青少年補導所

※その他は横浜地方方法務局小田原支局で相談に応じています



